令和８年度 リスキリング講座 「テクノロジー活用能力育成講座
ヘルスケア現場のための安全なAI活用術　基礎編」　募集要項

１　研修目的

保健・医療・福祉の現場において、生成AIの仕組みや活用領域、リスク、情報管理のポイントを正しく理解し、活用できる安全なデジタルスキルを身につけることで、生成AIを自身の味方にできる力を身につける。

２　研修目標

①生成AIの仕組み、リスク、情報管理のポイントを正しく理解できる。
②AIの有効性とリスクをふまえ、活用の可否を適切に判断できる。
③安全なデジタルスキルを身につけ、AI利用を業務支援のツールとして活用できる。

３　研修日時

令和８年９月５日（土）９：00 ～ 12：15

４　主催

神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター

５　募集人員

30名

６　開催方法

オンライン開催

７　対象者

保健・医療・福祉業務に従事している方

８　受講条件

オンライン講義に臨むにあたり次の条件を満たすこと

(1)　パソコン又はタブレット端末等の準備
インターネットに接続できるカメラ・マイク内蔵型のパソコン（カメラ、マイクが内蔵されていないパソコンは、Web カメラ、マイクを別に準備）又はタブレット端末を用意できること。

(2)　通信環境の確保
インターネット通信を利用できること（通信の安定性確保のため、有線 LAN または安定性の高いWi-Fi での接続を推奨する。

９　応募方法及び申込期間

（１）応募方法

実践教育センターホームページ（ https://www.kuhs.ac.jp/jissen/ ）研修・研究活動「テクノロジー活用能力　ヘルスケア現場のための安全な AI 活用術」ページに掲載の申込フォームに従って、 必要事項を入力のうえお申込み（ご応募）ください。

※ 当センターからの受付確認のメール(リターンメール)が受信できる設定にしておいてください。
※ お申込み後に受付確認のメール(リターンメール)が届くことをご確認ください。届かない場合は、申込期間中に各研修のメールアドレス kensyu-24.j@kuhs.ac.jp もしくは電話番号 045-366-5873 へお問い合わせください

（2）申込（募集）期間

令和8年7月17日（金）8:30 ～ 令和8年8月21日（金）17:00

※応募人数が募集期間中35名に達した時点で募集を終了し、その旨をホームページに 掲載する。

10 受講決定および結果通知等

受講の可否は申込者全員に、８月末日までにフォームメールに登録されたメールアドレス宛 に通知します。

なお、応募者が募集人員を超過した場合は、先着順でフォームメールの入力内容に不備がない者を優先します。

11 受講費

3,000円（税込）

※納付方法、期日については受講決定時にお知らせします。

※期限内に振込がないと研修を受講できない場合があります。

※納入された受講費は返金いたしません。

12 受講証明書の発行

受講証明書を発行します。(再発行はしません)

13 その他

・講義資料は、メールからダウンロードし必要に応じて各自印刷する。
・講義資料は、研修受講者ののみ活用とし、コピーや他者への譲渡等をしない。
・全体にかかる連絡事項は、当ホームページにてお知らせする場合がある。
・研修に係る事務連絡は、研修アドレスよりメールにて送付する。
・オンライン時は通信環境を考慮し、有線LANケーブルのご使用を推奨する。
・個人情報取り扱い方針については当センターホームページをご確認ください。
(https://www.kuhs.ac.jp/jissen/policy/) を確認のこと。

14 問合せ先

実践教育センター 実践教育部
テクノロジー活用能力育成講座担当
電話 045－366－5873
メールアドレス kensyu-24.j@kuhs.ac.jp

別紙

プログラム

時間	内容	講師
9：00～9:05	オリエンテーション	研修担当 宮坂 健太朗(XRNurseEdu 代表)
9：05～10:30	講義 生成 AI を取り巻く最新の動向と必要性 生成 AI の仕組みと特性 安全な利用のために必須の視点	宮坂 健太朗 (XRNurseEdu 代表)
10：30～10：45	休憩	
10：45～12：10	講義 現場で役立つ具体的な AI 活用パターン AI の回答精度を高めるコツ AI 時代に重要なネットリテラシー 質疑応答	宮坂 健太朗 (XRNurseEdu 代表)
12：10～12：15	閉講あいさつ	研修担当 宮坂 健太朗(XRNurseEdu 代表)